

## キーの説明

**OFF**  
**C/IC**  
**ON** **電源オン/入力訂正/電源オフキー**：電源を入れるときに使用します。計算中は置数ミスの訂正を行います。誤って入力した後にこのキーを1回押すと、入力中の数値がクリアされるので、正しい数値を入力しなおすことができます。2回続けて押すとメモリ内の数値を除く全ての計算をクリアします。オーバーフローの解除もこのキーで行います。このキーを2秒以上長押しすると電源をオフします。

**PRINT** **印字オン/オフキー**：このキーを押して「PRINT」が表示部に表示されると印字しながら計算を行います。印字をやめたいときは再度このキーを押します。

**B**→**T** **商売計算/税計算キー**：商売計算モード(B)と税計算モード(T)を切替えるときに使用します。表示部に「B」が表示された場合は商売計算モードに設定され、「T」が表示された場合は税計算モードに設定されます。

**FEED** **紙送りキー**：ロールペーパーを連続的に送ります。

**RATE SET** **税率/換算レート設定キー**：税率または換算レートを設定するときに使用します。  
※電源を切っても税率と換算レートは保存されていますが、電池が外れたり、電池を使用していないときに突然電源コンセントが外れたりしたときはクリアされます。この場合は再設定してください。  
※リセット操作をすると税率と換算レートはクリアされるため、再設定してください。

**M**→**EX** **メモリ/通貨換算キー**：メモリ計算モードと通貨換算モードを切替えるときに使用します。通貨換算モードのときは「EX」が表示部に表示されます。

**#** **ノアドキー**：計算に直接関係ない数字(日付や整理番号など)を計算の途中に入れるときに使用します。

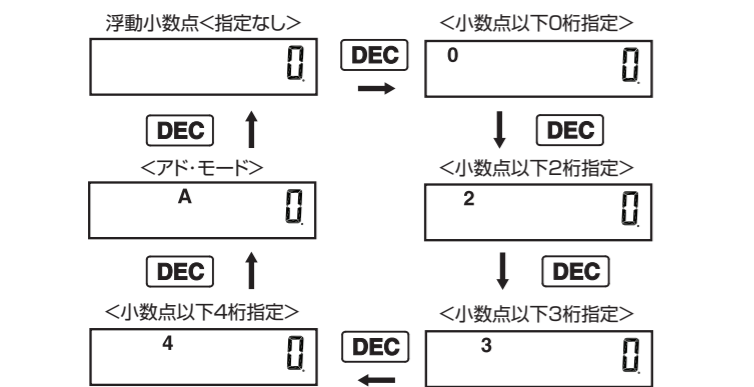
**=** **イコールキー**：加減乗除算の結果を求めるときに使用します。

**DEC** **小数点桁指定キー**：演算結果の小数点以下の桁数を指定するキーです。指定位置は、浮動小数点(表示なし)、小数点以下0、2、3、4桁の各桁と、A(アド・モード)です。

**浮動小数点**：小数部の桁数を指定せず、上位12桁以内の答えをそのまま印字、表示します。

**A (アド・モード)**：加減算の置数の小数点位置を自動的に小数点以下第2位に設定します。● を押す必要がなく、ドル計算のときなどに便利です。

例：1.23 X 4.56 = 5.6088  
小数点以下2桁指定(四捨五入)：5.61  
浮動小数点：5.6088



**5/4** **四捨五入キー**：演算の結果を求めるときに、指定した小数桁の次の桁を切上げ(↑)、四捨五入(5/4)、切捨て(↓)のいずれかに指定するキーです。  
例：5 ÷ 9 = 0.555...  
(小数点以下2桁指定)  
四捨五入：「5/4」表示：0.56  
切捨て：「↓」表示：0.55

## オーバーフロー

以下のようなオーバーフローが起きたときは **C/IC ON** を押して解除してください。

- オーバーフローサイン(E)が表示されたとき
- 点線が印字され、すべてのキーの機能が動かなくなったとき(電子ロック)
- 以降の置数および演算機能が停止したとき

※オーバーフローは次の場合に発生します。

- 演算結果またはメモリ内容の整数部が12桁を超えた場合
- 除数が0の除算を行った場合
- バッファレジスタの許容範囲を超えたとき(キー入力バッファオーバーフロー)

## ご使用前に

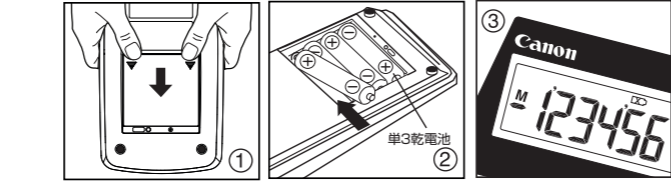
- ご使用前には本使用説明書や警告、「安全にお使いいただくために」を必ずお読みください。またその内容をご理解の上正しくご使用ください。
- お読みになったあとも保管し、必要に応じてご活用ください。

## 電源

■電池の入れ方(使用電池：単3形乾電池x4本)

電池交換の際には必ず電源を切ってください。

- 本体裏面の電池カバーを矢印のほうに押し、取り外します。(図①)
- 新しい電池を4本入れ電池カバーを取り付けます。(図②)



**警告** 電池を交換する際は、小さなお子様が誤って電池を口に入れないように手の届かない場所で行ってください。万一、飲み込んだ場合はただちに医師にご相談ください。

- 本機は電池残量が不足すると、画面に「**C/IC ON**」アイコンが点灯し(図③)、表示部が薄く見えにくくなる、不規則な紙送りをする、印字速度が極端に遅くなる等の現象が起きます。正常な動作を続けるために、電源を切り速やかに電池を交換してください。

- 電池交換後は必ず本体裏面のRESETスイッチを押し、税率と換算レートを再設定してください。
- 本機は電池の消耗を防ぐため、約7分間操作を行わないと自動的に電源が切れ、表示が消えます(オートパワーオフ機能)。この場合は、**C/IC ON** を押すと再び電源が入ります。
- 長時間使わない時は、電池を取り外してください。
- 使用済みの電池は、+極と-極をテープで絶縁してから、お住まいの地域の条例および廃棄基準に従って廃棄してください。

■ACアダプター(別売：AD-38II)で使用する場合  
本機は、乾電池のほかに別売のキヤノン専用ACアダプター(AD-38II)を用いて、家庭用AC電源で使用することもできます。本機にはAD-38II以外のACアダプターを絶対に接続しないでください。火災あるいは故障の原因となります。

- 初めに必ず電源を切ってから、AD-38IIのプラグを本機のジャック部に差し込んでください。続けてAD-38IIをコンセントに差し込み、電源を入れてください。

- AD-38IIをコンセントまたはジャック部から抜くときも、電源を切ってから行ってください。

本体裏面のRESETスイッチ

計算中にすべてのキーが動かなくなるなどの異常が発生した場合は本体裏面のRESETスイッチを先端の細いもので押してください。  
※リセット操作を行うと税率、換算レートはクリアされます。再設定してください。

## 安全にお使いいただくために

- 次の場所ではご使用にならないでください。
  - 直射日光や暖房などによって高温になるところ
  - 湿度変化の激しいところ
  - 湿気、ごみ、ほこりの多いところ
  - 鉄粉などの多いところ
- プリンターには磁石類を使用していますので、クリップなどの金属片を内部に落とすことのないようご注意ください。
- 本体が汚れたときは乾いた柔らかい布で汚れをふき取ってください。有機洗剤(シンナー、ベンジン)は絶対に使用しないでください。
- ロールペーパーが取り付けられていない状態では印字しないでください。
- 本機の上、特にプリンターの上には重いものを置かないでください。
- 本体を分解しないでください。万一、異常が感じられたら、販売店またはパーソナル機器修理受付センターにご相談ください。

## 警告

電源プラグを定期的には抜き、その周辺およびコンセントにたまったほこりや汚れを乾いた布で拭き取ってください。ほこり、湿気、油煙の多いところで、電源プラグを長時間差したままにすると、その周辺にたまったほこりが湿気を吸って絶縁不良となり、火災の原因になります。本機はコンセントから近い場所でご使用ください。

## ロールペーパーの取り付け

- プリンターカバーを取り外し、アームを外側に立てます。(図④)
  - ロールペーパーは図のように先頭を切ってから取り付けてください。
- 矢印の向きにロールペーパーをアームに取り付けます。(図⑤)
- ロールペーパーをペーパー挿入口に深く差し込みます。(図⑥)
- プリンターカバーを戻し電源を入れた後、ロールペーパーがペーパーカッター部を通るまで **FEED** キーを押し続けます。(図⑦)

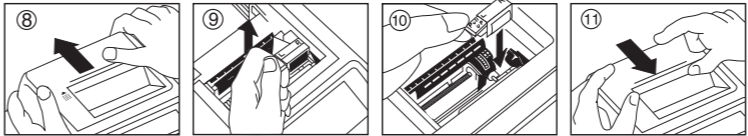
※使用ロールペーパー：普通紙 幅57-58mm、巻径85mm以下



## インクローラーの交換

必ず電源を切ってからインクローラーを交換してください。

- プリンターカバーを矢印の方向にスライドさせて取り外します。(図⑧)
  - インクローラーの左側(PULL UPの文字がある部分)を持ち上げ、インクローラーを取り外します。(図⑨)
  - 新しいインクローラーをはめ込みます。(図⑩)
  - プリンターカバーを元の位置に戻します。(図⑪)
- ペーパーカッターには鋭い部分がありますので、けがをしないよう気をつけてください。
  - インクローラーはCP-16 IIをご使用ください。
  - インクローラー使用の目安はロールペーパー8巻ほどです。その前でも印字が薄くなってきた場合は新しいインクローラーに交換してください。
  - 故障の原因となりますので、インクの注入はおやめください。



## 仕様

型式	：キヤノン P1-DHV-3
表示桁数	：液晶表示数字12桁
演算桁数	：置数、被演算数、演算数ともに12桁
印字桁数	：数字12桁、計算記号2桁、小数点、3桁毎位取りマーク
印字速度	：約2.0行/秒
印字	：青1色印刷 使用ロールペーパー：幅57-58mm、巻径85mm以下 使用インクローラー：キヤノンCP-16 II 型
電源	：単3形乾電池 x 4本
使用温度範囲	：0℃～40℃
外形寸法	：196 mm (奥行) x 99 mm (幅) x 40 mm (高さ)
重量	：234g (本体のみ) / 304g (電池含む)
付属品	：単3形乾電池 x 4本、インクローラー(CP-16 II) ロールペーパー1巻

- 改良のため、予告なく仕様の変更を行うことがあります。

本機を廃棄する際は、地方自治体の条例に従って処理をするようお願い致します。詳しくは各地方自治体にお問い合わせください。

## 製品取扱い方法ご相談窓口

**キヤノンお客様相談センター**  
(全国共通番号) 050-555-90025

[受付時間] 平日・土日・祝日 9:00 ~ 18:00  
(1月1日~1月3日は休ませていただきます)

## 修理お問い合せ専用窓口

**パーソナル機器修理受付センター**  
(全国共通番号) 050-555-99088

[受付時間] 平日・土日・祝日 9:00 ~ 18:00  
(1月1日~1月3日は休ませていただきます)

※上記番号をご利用頂けない場合は、043-211-9632 をご利用ください。  
※IP電話をご利用の場合、プロバイダーのサービスによってはつながらない場合があります。  
※上記記載内容は、都合により予告なく変更する場合があります。予めご了承ください。

**キヤノンマーケティングジャパン株式会社**  
〒108-8011 東京都港区港南2-16-6 お問い合わせ先 050-555-90025

# Canon



## 使用説明書

# 計算しましょう

・計算を始める前に、必ず **ON** キーを押してください。  
 ・キー指定のない計算例は、全て **5/4 B 2 PRINT** に設定してあります。

計算例	操作	印字表示
<b>混合計算</b> (2+3)x4-5=15	2 <b>+</b> 3 <b>X</b> 4 <b>-</b> 5 <b>=</b>	0. C 2. + 3. X 4. - 5. = 15.00 *
-2x3=-6	2 <b>X</b> 3 <b>=</b>	-2. X 3. = -6.00 *
<b>べき乗計算</b> 3 <sup>3</sup> =27	3 <b>X</b> <b>□</b> (n-1)回 押すとn乗が得られます。	3. X 3. = 9.00 * 9.00 = 27.00 *
<b>定数計算</b> 2+3=5	2 <b>+</b> 3 <b>=</b>	2. + 3. = 5.00 *
4+3=7	4 <b>+</b> 3 <b>=</b>	4. + 3. = 7.00 *
1-2=-1	1 <b>-</b> 2 <b>=</b>	1. - 2. = -1.00 *
2-2=0	2 <b>-</b> 2 <b>=</b>	2. - 2. = 0.00 *
8x3=24	8 <b>X</b> 3 <b>=</b>	8. X 3. = 24.00 *
8x4=8	4 <b>×</b> 8 <b>=</b>	4. = 8. = 32.00 *
6÷3=2	6 <b>÷</b> 3 <b>=</b>	6. ÷ 3. = 2.00 *
9÷3=3	9 <b>÷</b> 3 <b>=</b>	9. ÷ 3. = 3.00 *
<b>逆数計算</b> $\frac{1}{7} = 0.14285714285$	7 <b>1/□</b> n <b>□□□</b> を続けて押すと逆数が求められます。	7. ÷ 7. = 1.000 * 1.000 = 0.143 *
<b>アド・モード計算</b> \$12.55+\$15.75 -\$5.30=\$23.00	1255 <b>+</b> 1575 <b>+</b> 530 <b>=</b>	12.55 + 15.75 + 5.30 = 23.00 *
<b>入力修正</b> 123x455 (546) =67,158	123 <b>X</b> 455 <b>ON</b> 546 <b>=</b>	123. X 546. = 67,158.00 *
<b>切捨て計算</b> 11÷3= 3.6666666666	11 <b>÷</b> 3 <b>=</b>	11. ÷ 3. = 3.66 *
<b>切上げ計算</b> 28÷3= 9.3333333333	28 <b>÷</b> 3 <b>=</b>	28. ÷ 3. = 9.34 *
<b>四捨五入計算</b> 11÷3= 3.6666666666	11 <b>÷</b> 3 <b>=</b>	11. ÷ 3. = 3.67 *
<b>パーセント計算</b> 2,000+(2,000x12%) =2,240	2000 <b>+</b> 12 <b>%±</b>	2000. + 12. % 2,240.00 *
2,000-(2,000x15%) =1,700	2000 <b>-</b> 15 <b>%±</b>	2000. - 15. % 1,700.00 *

計算例	操作	印字表示
-----	----	------

## 時間計算

TIME CAL <b>←</b> 時間の合計を計算します。	TIME CAL	時刻の12時間表示と24時間表示を切替えます。12時間表示で時刻が午前のおときは表示部に「AM」が表示され「*」が印字されます。午後のおときは「PM」が表示され「**」を印字します。24時間表示のおときは何も表示されずマークも印字もされません。
<b>&lt;例1:パートの1日の給与計算&gt;</b> 労働時間は10:30から22:15までで、時給は700円です。	TIME CAL 10:30 から 22:15 (24時間表示) 1030 <b>←</b> 2215 <b>TIME CAL</b> <b>TIME CAL</b> <b>=</b>	0. C *10-30 22-15 11-45 = 11.75 X 700. = 8,225.00 * (1日の給与額)
<b>&lt;例2:パートの1か月の給与計算&gt;</b> 労働時間は8:30から11:45までと1:00から5:30までです。勤務日数は1か月に20日、時給900円です。	TIME CAL 午前8:30 から11:45 (12時間表示) 830 <b>←</b> 11:45 <b>TIME CAL</b> <b>+</b> 午後1:00から5:30 100 <b>TIME CAL</b> <b>←</b> 530 <b>TIME CAL</b> <b>=</b>	*8-30 *11-45 3-15 = 3-15 + *1-00 *5-30 4-30 = 7-45 * 7.75 X 20. X 900. = 139,500.00 * (1か月の給与額)
<b>&lt;例3:パートの1日の給与計算&gt;</b> 労働時間は午前中4時間15分と午後3時間30分、時給1,200円です。	TIME CAL 4時間15分(午前中) 415 <b>+</b> 3時間30分(午後) 330 <b>TIME CAL</b> <b>+</b> <b>TIME CAL</b> <b>+</b> <b>TIME CAL</b> <b>X</b> <b>TIME CAL</b> <b>=</b>	4-15 + 3-30 + 7-45 * 7.75 X 1,200. = 9,300.00 * (1日の給与額)

※入力可能な「分」の値は0~59です。入力した値が59より大きいときはその分が自動的に「時」へ繰上ります。  
 ※計算範囲は「-99時間59分から99時間59分」です。この範囲を超える入力や計算結果はオーバーフローとなります。

## 商売計算

<b>COST</b> 原価キー : 原価、売価、粗利率のいずれか2つの数値を入力すれば残りが自動的に「時」へ繰上ります。	<b>SELL</b> 売価キー : の一つが簡単に計算できます。原価は「C」、売価は「* *」、粗利率は「M%」、利益額は「M△」と表示されます。
<b>MARGIN</b> 粗利率キー : 粗利率は「M%」、利益額は「M△」と表示されます。	
<b>&lt;原価計算&gt;</b> 売価: 2,000円 粗利率: 30% 原価 = ?(1,400円) 利益額: 600円	2000 <b>SELL</b> 30 <b>MARGIN</b> 1,400.00 C C 30. M % 600.00 M △
<b>&lt;売価計算&gt;</b> 原価: 1,500円 粗利率: 20% 売価 = ?(1,875円) 利益額: 375円	1500 <b>COST</b> 20 <b>MARGIN</b> 1,875.00 * * 20. M % 375.00 M △
<b>&lt;粗利率計算&gt;</b> 原価: 1,500円 売価: 2,000円 粗利率 = ?(25%) 利益額: 500円	1500 <b>COST</b> 2000 <b>SELL</b> 2,000. C C 2,000. * * 25.00 M % 500.00 M △

計算例	操作	印字表示
-----	----	------

## 通貨換算

設定 : 5/4 B 2 PRINT EX 5/4 <b>B→T</b> <b>DEC</b> <b>PRINT</b> <b>M→R</b>	<b>←</b> <b>←</b> <b>←</b> を押すと、表示されている数値を <b>←</b> から <b>C1</b> または <b>C2</b> へ換算します。	<b>←</b> <b>←</b> <b>←</b> または <b>←</b> <b>←</b> を押すと、表示されている数値を <b>←</b> または <b>←</b> から <b>←</b> へ換算します。
<b>&lt;通貨レート設定&gt;</b> \$ = 1 (USD/L) C1 = 114 (円) C2 = 0.9422 (ユーロ)	RATE SET 114 <b>C1</b> RATE SET 0 <b>9422</b> <b>C2</b>	#1 ----- 114. C = #2 ----- 0.9422 C =
① 250USD/L = ? 円 (28,500円)	250 <b>C1</b> <b>C1</b>	0. C 250. ◇ #1 ----- 114. 28,500.00 *
② 360ユーロ = ? USD/L (382.05USD/L)	360 <b>C2</b> <b>C2</b>	360. #2 ----- 0.9422 382.08 ◇ *
③ 15,000円 = ? ユーロ (123.97ユーロ)	15,000 <b>C1</b> <b>C2</b>	15,000. #1 ----- 114. 131,578,947,368 ◇ #2 ----- 0.9422 123.97 *
<b>&lt;通貨レート確認&gt;</b>	RATE SET <b>C1</b> RATE SET <b>C2</b>	#1 ----- 114. C = #2 ----- 0.9422 C =

※通貨レートは、1以上のときは6桁まで(12345.6など)、1より小さいときは8桁までの数値(0.1234567など)を設定できます。

## ダブルチェック機能

ダブルチェック機能では、1回目の計算手順を保存して、今回の計算手順が1回目と同じかどうか確認することができます。

**MODE** 入力モードキー : 1回目の計算を始めるときに押します(入力モード)。キーを押すと表示部に「CHE」が表示されます。

**START CHECK** チェックモードキー : 今回の計算を始めるときに押します(チェックモード)。キーを押すと表示部に「CHE StArt」が表示されます。今回の計算手順が1回目と違った場合はそこで計算を終了します。

計算例 : 400+280-78=602	(入力開始) <b>MODE</b>	----- # # -----
<b>&lt;入力モード&gt;</b> (1回目の計算)	400 <b>+</b> 280 <b>-</b> 78 <b>=</b>	0. C * 400. + 280. - 78. = 602.00 *
<b>&lt;チェックモード&gt;</b> (今回の計算)	400 <b>+</b> 280 <b>-</b> 78 <b>=</b>	..... (チェック開始) 400. + 280. - 78. = 602.00 *
(1) 今回の計算手順が1回目と同じ場合	400 <b>+</b> 280 <b>-</b> 78 <b>=</b>	..... (正しい入力のおとき)
(2) 今回の計算手順が1回目と違う場合 400+280-87=593と入力	400 <b>+</b> 280 <b>-</b> 87 <b>=</b>	..... (チェック開始) 400. + 280. - 87. = 593.00 *
		(入力ミスのおとき)

※入力モード(1回目の計算)とチェックモード(今回の計算)のスイッチ設定は同じ設定にしてください。設定が違お場合下のメッセージが印字されます。  
 \*\*001\*\* (小数点スイッチの設定が違おています。)  
 \*\*002\*\* (四捨五入スイッチの設定が違おています。)

※入力モードに101回以上の計算手順があるとチェックモードへ移行することができません。E CHE St FULL が表示されます。

※入力モードで計算手順を保存して他の計算に移動するおときは **MODE** を押します。この場合、..... が印字されます。チェックモードの途中で **MODE** を押すと計算を中止します。この場合 \*\*000\*\* が印字されます。

計算例	操作	印字表示
-----	----	------

## 税計算

設定 : 5/4 T 2 PRINT 5/4 <b>B→T</b> <b>DEC</b> <b>PRINT</b>	<b>←</b> <b>←</b> <b>←</b> : 税率を設定したり*、税込額を計算するおときに使用します。 *税率はどちらのキーを使用しても設定できます。	<b>←</b> <b>←</b> <b>←</b> : 税率を確認したり、税抜額を計算するおときに使用します。
<b>&lt;税率を設定&gt;</b> 税率8%に設定 確認	RATE SET 8 <b>←</b> RATE SET <b>←</b>	8. % 8. %
<b>&lt;税込計算&gt;</b> 例: 税抜表示額2,000円の場合の 税込額、税額を求めます。 (税率は8%に設定)	2000 <b>←</b>	2000. △+ 8. % 160.00 △ 2,160.00 *
<b>&lt;税抜計算&gt;</b> 例: 税抜表示額3,240円の場合の 税抜額、税額を求めます。 (税率は8%に設定)	3,240 <b>←</b>	3240. △- 8. % -240.00 △ 3,000.00 *

※税率設定のおとき、8を入力すると8%、10を入力すると10%の税率を設定することができます。(任意の数字を入力して任意の税率を設定できます。)

## メモリ計算

設定 : 5/4 B 2 PRINT 5/4 <b>B→T</b> <b>DEC</b> <b>PRINT</b>	<b>MEM</b> メモリプラスキー : メモリに数値または演算結果を加算します。	<b>MEM</b> メモリマイナスキー : メモリから数値または演算結果を減算します。
125 + 78 = 203 -) 75 + 103 = 178 25	125 <b>+</b> 78 <b>=</b> 75 <b>+</b> 103 <b>=</b>	0. C 125. + 78. = 203.00 * 203.00 M + 75. + 103. = 178.00 * 178.00 M - 25.00 M ◇ 25.00 M *
	(メモリ呼出し) (メモリクリア)	

## データ(日付や整理番号など)を入れた計算

2017年3月20日 1,860円 1,420円	3 <b>20</b> <b>2017</b> <b>#</b> 1860 <b>+</b> 1420 <b>+</b>	#3-20-2017----- 1,860. + 1,420. +
2017年3月21日 2,380円 +) 2,200円 7,860円	3 <b>21</b> <b>2017</b> <b>#</b> 2380 <b>+</b> 2200 <b>+</b>	#3-21-2017----- 2,380. + 2,200. + =
		7,860.00 *

## オーバーフロー

550000000000 X) 1265000000000 (オーバーフロー)	550000000000 <b>X</b> 23 <b>=</b>	550,000,000,000 x 23. = ..... 12.6500000000 * 0. C
6 ÷ 0 = 0 (オーバーフロー)	6 <b>÷</b> 0 <b>=</b>	6. ÷ 0. = ..... 0. * 0. C